

山北っ子

本年度の合い言葉 『ゆめ』『思いやり』『挑戦』

R 6. 3. 12 山北小学校だより第14号 文責 平川尚子

3月11日に思う..

13年前の3月11日、14時46分に東日本大震災がありました。大きな地震の後、未曾有の津波が押し寄せ、現在まで死者と行方不明者が約2万人と言われています。自然災害は恐ろしいです。令和6年の1月1日には能登半島沖地震があり、多くの方が亡くなり、今も避難生活を送っておられます。自然災害はいつ起こるかわかりませんし、私たちの想像を超える破壊力で襲いかかり、たくさんの命を奪います。8年前には熊本地震があり、約20名の方が亡くなり、多くの方が長期間避難生活を行うことになりました。今も仮設住宅で生活しておられる方も居られます。そう考えると私たちは、毎日、元気に学校に通い、給食を頂き、家族との時間を過ごし、幸せな生活を送ることができています。このことに感謝しつつ、災害がいつ起こるかわからないということを念頭に入れて、家族でいろいろな避難のパターンを考え、命を守る行動が1人でもできるようにしっかりシミュレーションをしておきたいと思えます。大切な命、自分で守ることができる子供達に育てていきたいです。



成長しました！ 授業参観

3月1日(金)に本年度最後の授業参観を実施しました。年度末のお忙しい中、ありがとうございます。

それぞれの学年、1年間の成長の足跡が伝わる発表会でした。これまでの自分の成長を振り返ったり、国語や音楽で学んだことを発表したり、家族への感謝の気持ちを伝えたり、地域の特産品を発表したりしていました。子供達の学校大好き、家族大好き、友達大好き、先生大好き、地域大好きという思いが詰まった発表だったと思います。見ていて、心があたたかくなる発表で、保護者の方も我が子や学級の子供達の成長した姿を見ることができ、感激されていたように思いました。その後のPTA臨時総会では、来年度のPTA会長さんが発表されました。来年度もPTAの方と自然の豊かさ、素晴らしさを体験できる素敵な行事と一緒に実施できることと思います。

学級懇談会では、県学調・町学調の個人結果を配付しました。それを見て、我が子の課題に気づき、「春休みにしっかり復習します！」と担任に話して帰られた保護者もおられたそうです。今回の結果を今後の学習に活かして、春休み中に個人の課題を克服し、進級における準備を整えるために活用ください。

楽しかったよ。遠足



3月8日(金)に半高山まで遠足にいきました。その前に、体育館で各学年、6年生を思って、出し物を発表しました。明るい気分になる楽しい時間でした。遠足は、とても風が強い日でしたが、子供達の元気はそれ以上で美味しいお弁当を食べ、元気に友達と遊び、楽しい思い出がたっぷりできました。お弁当のご用意等、ありがとうございました。

県学力調査・町学力調査結果を見て

懇談会の時に、個人の調査結果を配布しましたので、お子さんの頑張りや課題についてはご理解いただいたと思います。

本校全体としては、2学年が県の目標値を超えました。しかし、他の4学年は、目標値に届かない教科が多いという結果でした。授業中の様子や単元テスト、漢字・計算大会では、学力がついてきているように思っていた児童も十分に力を発揮することができませんでした。3月中に、間違った問題は、繰り返し解き、しっかり理解できるようにします。また、来年度からの授業のスタイルを見直し、前半に学んでいたことを活かして、授業の後半に応用問題に取り組んだり、自分の学習の成果を振り返ったりして学習に対する自信とやる気をつける授業を目指していきたいと考えています。児童の結果を見ると算数より国語の方が低い結果でした。漢字を忘れていたり、ローマ字や修飾語を適切に使えなかったりしているのでは、と捉えています。また、高学年は、説明文の文章の構成を捉えられなかったり、必要な事柄を入れて説明を書いたりすることが苦手な児童が多かったです。

今、全職員で課題点の分析をしています。国語力(語彙力・読解力等)をつけることで、算数などの他教科においても、問題文の理解が深まり、的確に解答をする力がつきます。まず、国語力向上を目指して、今後全職員で力を合わせて取り組んでいきます。春休み中も、家庭でも課題点を克服できるように家庭学習をよろしくお願ひします。